

「今年度を振り返って」 保護者会より

今日の保護者会では、今年度のことを中心に、4つの話をさせていただきました。

今年度を語るときに、新型コロナウイルス感染症のことを除くのは難しいだろう。3年前より始まったコロナ禍。今年度当初の段階ではまだ収束の兆しは見られず、第7波、第8波と周期的に感染が拡大していた。それでも、前年度、前前年度を振り返り、できる限り通常に戻していこうとしていた。もちろん教育委員会もそうだし、本校でもそうである。1、2年生の魚沼自然教室、3年生の修学旅行、感染に十分注意しながらの実施となった。現地で感染者が出てという事例を他校から聞くたびに、不安がよぎった。幸い、本校の生徒からは現地で感染する生徒はなく、無事終了した。運動会や文化祭では、保護者の皆様の参観人数を制限したり、学年ごとに実施したりと変則的な形ながら、集団行動や合唱などを行うことができた。それ以外にも外部講師による講演会、経済同友会や留学生、スポーツ選手、経済産業省や社会労務士によるマネー講座などを実施、キャリア教育に結び付けた。

マスク着用の緩和がいられている。ただ、今年度中は、先日、教育委員会から各家庭に通知が送られたように、マスクの着用を従来通りに対応している。4月になれば一層のマスクの着用が緩和されるだろう。厚生労働省の専門家組織は、個人が求められる基本的な感染対策として「新たな健康習慣」を公表した。その中でマスクに関しては「その場に応じたマスクの着用」という言葉が入っている。満員電車に限らず、密になりそうな場面など、必要と思われるときはマスクをつけよう。

明日、通知表を配付する。本校では今年度より所見欄を削除している。その理由として、三者面談等の機会に生徒の様子を伝えていることや、急ぎお知らせしたい時は直接家庭に連絡を取っていること。そして、教職員の働き方改革の要素も含まれる。もちろんお子様の様子が気になるときは、連絡ください。

最後に、3月末日付、教職員の異動が都教育委員会のホームページや新聞紙上に掲載された。退職者を含めた教職員の動向については、4月に改めてお知らせすることになるのでご承知ください。

3月23日 校長 鈴木 幸雄

◆問題 1、-3、5、-7、9、-11、…という数字の列を考えます。

100番目の数はいくつですか。また、それまでの和はいくつですか。